

平成29年度事業報告

I. 事業の概要

当協会の事業は、公益目的事業・収益活動事業・法人に係る事業に大別し、公益目的事業にあつては普及認定活動事業及び地域組織活動事業であり具体的には、公認コースの認定事業、アドバイザー・指導員など指導者の認定事業、機関紙やホームページによる広報事業、さらには愛好者拡大のためのイベントの実施や支援、地域組織の強化を図るための事業などを実施した。

一方、収益事業は用具用品等の認定と書籍・物品等の販売事業を実施しており、クラブ・ボール・ティなどの用具認定に係る益金及びシューズ・ウェアなどのグッズ用品に対する商標権の提供に係る益金、ルールブック等の販売益金が主なものであり法人に係る事業は、法人の管理業務に関するものやその他法人全般に係るものである。

II. 協会運営に関する事項

パークゴルフの正しい普及発展に寄与し、法人としての協会運営の充実を図るため、下記のとおり会議等を開催した。

(1) 平成29年度定時総会

平成29年4月20日(木) 15:30～17:30 札幌市

正会員数 40団体

出席者数 38団体

議決事項

- ・平成28年度公益社団法人日本パークゴルフ協会事業報告
- ・平成28年度公益社団法人日本パークゴルフ協会事業会計収支決算
- ・監査報告
- ・公益社団法人日本パークゴルフ協会定款の変更
- ・公益社団法人日本パークゴルフ協会会費規程の一部改正
- ・理事の選任

報告事項

- ・平成29年度公益社団法人日本パークゴルフ協会事業計画
- ・平成29年度公益社団法人日本パークゴルフ協会事業会計収支予算
- ・公益社団法人日本パークゴルフ協会入会に関する規程の一部改正
- ・公益社団法人日本パークゴルフ協会表彰規程の一部改正
- ・公益社団法人日本パークゴルフ協会パークゴルフ規則の一部改正
- ・NPGA杯第7回全日本パークゴルフ2017北海道十勝・コース会場の変更
- ・主催大会
- ・功労者表彰

(2) 平成29年度理事会の開催

第1回理事会

平成29年4月5日(水) 14:00～16:30 帯広市

議決事項

- ・平成28年度公益社団法人日本パークゴルフ協会事業報告

- ・平成 28 年度公益社団法人日本パークゴルフ協会事業会計収支決算
- ・監査報告
- ・公益社団法人日本パークゴルフ協会定款の変更
- ・理事の選任
- ・平成 29 年度功労者通常表彰
- ・公益社団法人日本パークゴルフ協会会員に関わる年会費の債権放棄

報告事項

- ・会員の入会承認、公認コースの認定
- ・その他

第 1 回臨時理事会

平成 29 年 9 月 24 日（日） 10：20～11：00 幕別町

議決事項

- ・理事会及び総会等の開催
- ・日本レクリエーション協会への加盟

報告事項

- ・会員の入会承認、公認コースの認定
- ・その他

第 2 回理事会

平成 30 年 2 月 15 日（木） 14:10～16:20 帯広市

議決事項

- ・平成 30 年度功労者通常表彰の決定
- ・平成 30 年度事業計画・収支予算
- ・公益社団法人日本パークゴルフ協会会費規程の一部改正
- ・公益社団法人日本パークゴルフ協会商標管理規程の一部改正
- ・公益社団法人日本パークゴルフ協会職員服務規程の一部改正
- ・公益社団法人日本パークゴルフ協会職員給与規程の一部改正

報告事項

- ・会員の入会承認、公認コースの認定
- ・その他

※組織概要

①日本協会加盟団体（会員数）	8 6 3		
【正会員（連合会）】	4 0		
【普通会员】	4 4 5	【コース会員】	3 2 9
【一般賛助会員】	3 6	【工業会賛助会員】	1 3
②コース数	1, 2 1 9 コース	（うち公認コース	3 4 5 コース）

Ⅲ. 事業の実施に関する事項

1. 公益目的に係る事業

日本国内におけるパークゴルフの普及振興を図り、もって人々の心身の健全な発達と生涯スポーツの振興に寄与するために次の事業を実施した。

(1) 認定事業

1) コース認定事業

- 新規申請及び更新申請コースを随時審査・認定した。
(認定審査委員会は、原則隔週水曜日に開催)
新規 7 コース、 更新 71 コース、 増設 6 コース

2) 指導者認定等事業

- パークゴルフの普及・指導にあたる指導者を養成し、かつ資質の向上を図り、組織的指導体制の確立を図るために実施した。
実施主体 各連合会、市区町村協会 55 回実施 (40 連合会 4 協会)
指導員 1,176 人、 アドバイザー 793 人

(2) 普及事業

パークゴルフ発祥の原点である「自然を大切に・世代間の交流・安全で楽しいスポーツ」を理念として愛好者の拡大を図るために各連合会及び協会が各種事業を実施した。

1) パークゴルフふれあい事業

①新しいパークゴルフ愛好者への普及活動

- 初心者教室
- 小・中・高校生への啓蒙活動・学校への出前教室等
- 三世代パークゴルフ交流会を各地で開催
- 健常者と障害者とのパークゴルフ教室や交流大会
- 連合会等普及活動事業支援 (5 事業)

②地域間交流、世代間交流を推進するための大会の開催及び後援活動

○日本パークゴルフ協会の主催事業 (3 事業)

- ・「NPGA杯第7回全日本パークゴルフ大会 2017」北海道幕別町 9月23・24日 (土・日)
チャンピオン大会 242 人、交流大会 150 人、ペア大会 80 人、合計 472 人参加
- ・「第31回パークゴルフ国際大会」北海道幕別町 6月18日 (日) 251 人参加
(小学生 20 人、中高生 15 人、外国人 10ヶ国 52 人、一般・シニア日本人 164 人)
- ・「第31回パークゴルフ北海道オープン」北海道幕別町 7月23日 (日) 204 人参加

○地域連合会との協賛大会

全国大会 (6 大会)

- ・「第21回パークゴルフ全国交流大会 さくらカップ」宮城県大崎市
5月13・14日 (土・日) 433 人参加
- ・「パークゴルフ全国大会 りんどうカップ 2017」岩手県洋野町
6月10・11日 (土・日) 260 人参加
- ・「第4回全国パークゴルフ十和田大会」青森県十和田市
7月29・30日 (土・日) 218 人参加
- ・「第11回全国パークゴルフ交流大会 in 射水」富山県射水市
9月10日 (日) 376 人参加
- ・「第八回全国パークゴルフ東京大会」千葉県酒々井町 10月8日 (日) 360 人参加
- ・「2017 相馬松川浦カップ全国パークゴルフ選手権大会」福島県相馬市
12月2・3日 (土・日) 415 人参加

- 複数パークゴルフ協会連合会共同主要大会 (6 事業) …………… 2,213 人参加

○ねんりんピック秋田 2017 年 9 月 10・11 日（日・月） 34 チーム 133 人参加

③パークゴルフ協会等の組織強化の取り組み

○協会、連合会設立に向けて各地域との相談業務

○平成 29 年度 都道府県パークゴルフ協会連合会連絡会議

平成 29 年 4 月 20 日（木）13:00～14:30 札幌市

連合会役員、日本協会理事など関係者 64 人出席

議 題

- ・日本パークゴルフ協会会費改正について
- ・「NPGA杯第 7 回全日本パークゴルフ大会 2017 北海道十勝」
- ・「第 31 回パークゴルフ国際大会」開催要項
- ・「第 31 回パークゴルフ北海道オープン」の開催要項
- ・「NPGA杯第 8 回全日本パークゴルフ大会 2018 北海道旭川」
- ・日本協会設立 30 周年記念式典等について
- ・その他

④体育協会等の連携促進の取り組み

- ・日本レクリエーション協会への加盟について、事務手続きを進めた。

⑤パークゴルフの日（8 月 9 日）の宣伝活動の実施

- ・全国の連合会で大会・交流会・教室等を実施

⑥海外普及活動

- ・パークゴルフの普及が著しい韓国において国を統轄するパークゴルフ協会が再編され、新たに会長が選出されたことに伴い、日本パークゴルフ協会との間で日韓が連携してパークゴルフの普及振興を推進する旨の覚書を交わした。

⑦日本協会設立 30 周年記念事業の実施

- ・記念式典の実施 9 月 23 日（土）北海道音更町
- ・30 周年記念誌、30 年のあゆみ DVD 作成
- ・第 31 回国際大会、第 31 回北海道オープン、NPGA杯第 7 回全日本大会を発祥の地幕別町を中心に開催した。

2) 広報事業

協会機関紙の発行は、年 5 回（奇数月発行・合併号 1 回）で毎号約 9100 部発行。NPGA 全会員、指導員、関係機関等に配付及び定期購読者へ配付、各地域の普及活動を紹介し、愛好者の増大につながる情報を伝えた。ホームページを運営し、広くパークゴルフの認知拡大を図った。協会設立 30 周年を記念して、キャラクターパッキーデザイン切手のデザイン作成やパークゴルフ体操などパークゴルフの話題発信を紙面展開した。

- ・全国の未加盟パークゴルフ場の調査結果に基づき、コース会員への入会案内に取り組んだ。（継続事業）
- ・協会パンフレットを、より広く配布することによる広報活動を行った。（継続事業）

3) 研修会等事業

○ 指導者研修会の開催

パークゴルフの指導にあたる指導者(アドバイザー・指導員)の資質の向上を図るために実施

実施主体 各連合会、市区町村協会

延219日実施、指導員 2,941人、アドバイザー 2,902人

2. 収益目的に係る事業

(1) パークゴルフ用具の認定

○ 公認申請用具(新規・更新)は、認定審査委員会を開催し、認定した。

(認定審査委員会は、原則隔週水曜日に開催)

平成29年度パークゴルフ用具の認定数(認定シール発行数)

認定品目	商社数	認定数	備考
クラブ	10社	36,490本	
ボール	7社	155,800個	
ティ	4社	28,300個	

(2) 商標使用申請の承認は、認定審査委員会を開催し、承認をした。

(認定審査委員会は、原則隔週水曜日に開催)

・有料 1件

・使用料免除 22件(うち工業会賛助会員1件・営利目的外21件)

(3) 書籍等販売事業

○ パークゴルフの正しい普及のため、「パークゴルフ・ルールブック等」を販売した。

・ルールブック 2,399冊

・ミニブック 日本語 2,420冊、英語 50冊

○ パークゴルフの普及のため、「バッチ・のぼり」を販売した。

・協会バッチ 231個 ・パッキーのぼり 192枚

・表彰用メダル 162個

